

令和8年3月26日

東京都知事 殿



郵便番号 〒106-0032  
特定非営利活動法人の主たる事務所の所在地

東京都港区六本木 5-16-46

ガーデンシア六本木101号室

特定非営利活動法人の名称

特定非営利活動法人Hands On Tokyo

代表者氏名

代表理事 ケン・チャン・チエン・ウェイ

電話番号 03-3583-2135

ファクシミリ番号 03-3583-2127



## 事業報告書等提出書

（令和7年度）

前事業年度(令和7年1月1日から令和7年12月31日まで)の事業報告書等について、特定非営利活動促進法第29条（同法第52条第1項（同法第62条において準用する場合を含む。）の規定により読み替えて適用する場合を含む。）及び特定非営利活動促進法施行条例第4条の規定に基づき、下記の書類を提出します。

### 記

- 1 事業報告書
- 2 活動計算書
- 3 貸借対照表
- 4 財産目録
- 5 前事業年度の年間役員名簿
- 6 前事業年度末日における社員のうち10人以上の者の名簿

### 備考

- 1 特定非営利活動促進法第52条第1項（同法第62条において準用する場合を含む。）の規定により提出する場合は、「特定非営利活動法人の主たる事務所の所在地」欄に都内における事務所の所在地を併記してください。
- 2 5の書類は、前事業年度において役員であった者全員の氏名及び住所又は居所並びにこれらの者についての前事業年度における報酬の有無について記載した名簿のことです。

# 令和7年度 事業報告書

令和7年1月1日から 令和7年12月31日まで

特定非営利活動法人 Hands On Tokyo

## 1 事業の成果

2025年は、世界的に社会的分断への懸念が続く中で、Hands On Tokyoとしても地域コミュニティの再生や、多様な立場の人々をお互い尊重し支え合う仕組みの重要性等を改めて認識しながら活動を行った年となりました。またHands On Tokyoにおいて、出来るだけ広範囲のニーズに対応する為に主に行ってきた単発的な支援活動にとどまらず、より質の高い支援活動の為に継続的且つ関係性を重視した視点からのボランティア活動への期待が高まっていることが認識されました。

コロナ禍を経て定着したオンラインの活用と、対面によるつながりの価値を組み合わせたボランティア活動への参加の形は、活動分野も広がり更に実践的な段階へと進化致しました。Hands On Tokyoでは、2025年度は対面型ボランティア活動を軸としつつ、参加者の多様性や活動の質の向上を意識したプログラム運営に注力しました。

その結果、2025年度のボランティア活動のプログラム件数は対前年度比3%増、またボランティア数は13%増と着実な活動の広がりとし伸長を示しました。

一方、財政面においては、特に法人からの寄附金収入が増えた要因が寄与し前年度比約53%の大幅増収となり、活動分野やプログラムの維持拡大やその為のスタッフや必要リソースの確保のための安定した運営の地歩を築く事ができました。

2025年度にHands On Tokyoが実施した主な事業内容は、以下のとおりです。

- ・物価高騰が続く中で児童養護施設卒園者の置かれている状況は大変厳しく、新生活をスタートした卒園者の生活支援として日用品や食糧等の生活物資支援活動（Care Package）に対するニーズは引続き強く、ボランティアの協力を得て2025年度も継続して展開しました。これは物質的な支援だけでなく、これを受け取るために卒園した施設とのつながりが続くことで、卒園者が社会的に孤立をしてしまう事を少しでも防ぐという側面もありました。
- ・また8児童養護施設の合計25名の卒園予定者には、前年度に続いて電機メーカー様のご協力を得て、炊飯器、電子レンジ、トースター、クリーナー、テレビなどの電気製品を寄贈し新生活スタート支援を実施しました。
- ・対面での様々な活動（クラフト製作、英会話、ダンス、科学教室など）のニーズは大変多く、毎年春に行うサクラプロジェクトは児童養護施設や高齢者施設等に、多くのボランティアが参加してクラフトで沢山の桜の花を作成し児童や入居者などと一緒満開の桜の花の飾り付けを行い、大変喜ばれて大好評を得ました。また前年同様、七夕やハロウィンなどの際にも同様の活動を行い、ボランティア作成のクラフトは高齢者の方々にとっては施設の中でも季節を感じてもらえる貴重な機会となり、また児童養護施設に居住する子どもたちには楽しみなイベントとなっている事が実感されました。
- ・施設で働く方々が多忙の為に十分に手が届かない窓の清掃、庭の整備、車両の清掃などは、企業ボランティアの協力を得て大人数のボランティアだからこそニーズに一挙に応えられる活動として引続き実施しました。特に、雑草をとり花壇を整えるなどの活動は、施設の中からも楽しむことができ、高齢者施設では大変好評でした。また高齢者施設で行った外気浴の為に屋外散歩ボランティア活動は大変喜ばれました。今後複数の施設への展開を検討していきたいと考えています。
- ・児童養護施設に居住する子ども達の自立支援を目的としたプログラムを、2025年度も支援の為にボランティアも参加して、また企業の協力も得て企業訪問、キャリア・セッションなど様々な活動を、東京と関西で実施致しました。また、昨年に続き卒園予定者や卒園者を対象とした自立支援プログラムとして、ライフスキルプログラムを専門家や企業の協力を得てオンラインで実施しました。自分で自分の人生を選ぶ、自分の似合う色を知って自分に自信を持つ等のメンタリングにかかわるセッションや履歴書の書き方セミナーや面接セミナーなど就職に向けた実践的なプログラムを専門家や企業のボランティアの協力を得て実施しました。
- ・児童養護施設の児童がボランティアと一緒に農業ボランティアを体験するプログラムを実施し、土いじりをする楽しさを知り、児童にとっても良い経験となりました。
- ・11月から12月に行ったホリデーギフトプロジェクトには多くの皆様からご支援を頂き、ボランティア活動の際に高齢者施設、放課後等デイサービスをはじめとする障がい者施設並びに母子支援施設児童やウクライナ避難者家庭のお子さんに、クリスマスプレゼントを届けることが出来、大変喜ばれました。
- ・視覚障がい者のボランティアが高齢者施設でマッサージをするボランティアとして参加したり、歌や音楽を披露したりして多くの交流が生まれました。
- ・障がい者の自立支援を目的としたLife Skill プロジェクトでは、PCの実践的なスキル習得のための講習を実施すると共に前年度に引続いて個人個人のスキルアップのためのオリエンテーション、履歴書の書き方、面接訓練、自身のキャリア整理のメンタルコーチングや英語指導などを専門家の他にボランティアの支援も受けて実施し、障がい者の就業機会の増大へ向けた継続的な活動を行いました。
- ・知的・発達障がい者を対象としたパソコン教室は、前年度に引続き、オンラインでの講師の指導とボランティアによる指導補助でのプログラムを継続致しました。
- ・困窮や家庭の事情で孤食を余儀無くされている子どもたちへ食事を提供している子ども食堂支援ボランティア、また子育て中の生活困窮世帯に食糧パッケージを提供するパントリーでのボランティア活動を実施し、多くのボランティアの理解と参加を得ました。

- ・困窮家庭向けには企業の支援も得て、子どもたちむけに文房具やお菓子、メッセージカードをいれたギフトパッケージを作り多くのお子さんにお届けしました。
- ・昨年に引き続き東京都教育庁の「インクルーシブな学び東京コンソーシアム」に参画し都立高校に通う学生向けに、障がいのある人へ理解を深め共生社会を実践していく「インクルーシブ体験授業」を6校にて活動を行いました。
- ・インクルーシブな社会、そして障がい者と健常者の共生を目指すLIVES プロジェクトでは、通年でおこなわれているプロジェクト（キッチンカー）を継続。新たなパートナー団体からの実習生も受け入れ、障がい者にとってはボランティアの支援を受けて行うキッチンカーでの販売業務は社会との新たな接点を多く作る機会となりました。
- ・高校生、大学生のグループが企画・運営するボランティア活動のYouth Programは、児童養護施設、高齢者施設、障がい者インクルージョン、貧困、環境問題等を取り上げ活動を展開し、9月には“Social Innovation”をテーマにYouth Summitを開催し、予選を通過した7チームが社会課題の解決に向けて十分に準備をした質の高いアイデアを発表しました。
- ・世界的なテーマである環境問題の現状を知り持続可能な社会作りに向けての活動として、今年度も企業を含め様々なボランティアの参加により、河川清掃活動や都内各所での路上、公園などのゴミ集めや環境保護のための植栽、植林などの活動を実施致しました。また、都内公園での定期的な花壇の整備活動をボランティアと一緒にを行い、花壇のゴミをとり、新しい花等の植栽行うことで誰もが気持ちよく過ごせる環境整備に貢献しました。
- ・都立高校生、就労支援事業所に通う若い障がい者、ウクライナ避難者一緒になり、渋谷での清掃ボランティア活動を行いました。多様なバックグラウンドの人が受益者としてではなく、ボランティアとなりコミュニティに貢献しました。
- ・2022年2月24日に始まったロシアによるウクライナ侵攻により海外への避難を余儀なくされたウクライナ避難民の方々と、都内に仮住まいをしている方を主な対象としたAYUMOプロジェクトでは、前年度に続いて日本語、英語の勉強、ハイハイキングなどの余暇活動を通じたボランティアとの交流、また避難の長期化によるメンタル面での不安を少しでも緩和するためのアートセラピーなどといった支援活動や日本文化の理解や体験できる機会の提供を行いました。また資金面で支援者の協力を得て、避難者の自活プログラムの一つとして公募に応じたウクライナ避難者から数名を選定し、数年を要する生花コースの受講支援を実施致しました。

## 2 事業の実施に関する事項

### (1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額 (千円)
ボランティア・プロジェクト企画運営事業	<p><b>子ども・若者支援活動：</b>            児童養護施設に居住する子供たちに社会性を育むオンラインや対面での活動や交流(英語・ダンス・学習サポート・クラフト作り、STEM、職業体験など)、施設のクリーニング活動            児童養護施設卒園者の生活支援の為の日用品及び食料品などのケアパッケージの手配            児童養護施設の卒園予定者・卒園者への新生活スタート支援活動            生活困窮子育て家庭向け子ども食堂や食料パントリーでのサポート、病気の子どもとそのご家族のための滞在施設などでの調理サポートやクリーニング活動など</p>	<p>通年にわたり毎週数回の継続的な活動、または単発的な活動</p>	<p>東京、関西地域の各スポンサー企業オフィス、各パートナー施設、ドナルド・マクドナルド・ハウス、オンラインなど</p>	<p>延べ2,918人</p>	<p>児童養護施設などに居住する児童や卒園者、生活困窮などで支援が必要な若者など  延べ19,131人</p>	<p>22,782</p>

ボランティア  
プロジェクト企画運営  
事業

<p><b>スペシャルニーズ支援活動</b>：自立支援や様々な人の交流を目的とした活動（スポーツ・ダンス・英語・パソコン、特別支援学校などの施設での英語やクリーニングなど）</p>	<p>通年にわたり毎週数回の継続的な活動、または単発的な活動</p>	<p>東京、関西地域のパートナー施設や各会場、オンラインなど</p>	<p>延べ 2,162人</p>	<p>障がいのある子どもから大人 延べ 8,020人</p>
<p><b>高齢者支援活動</b>：高齢者の入居者、利用者の方々や港区にお住まいの高齢者向けの心身の健康維持のための様々な活動（お散歩、クラフト作成、交流会、ピアノ演奏など）や施設での季節の装飾の飾り付け、ガーデニングやクリーニング活動など</p>	<p>通年にわたり毎月数回の継続的な活動、または単発的な活動</p>	<p>東京、関西地域の各スポンサー企業、各パートナー施設、オンラインなど</p>	<p>延べ 1,114人</p>	<p>高齢者施設の居住者や利用者とその家族など  延べ8,771人</p>
<p><b>その他の支援活動</b>：母子生活支援施設での日本語サポート、介助犬施設での活動など</p>	<p>通年にわたり週2～3回の継続的な活動、または単発的な活動</p>	<p>東京、大阪の母子支援施設、名古屋の介助犬訓練センター、オンラインなど</p>	<p>延べ 259人</p>	<p>母子支援施設や各施設の居住者  延べ 2,495人</p>

<p>ボランティア・プロジェクト企画運営事業</p>	<p>避難民支援活動：ウクライナ避難民の方々への日本語・英語の学習、文化活動や自立を目指すための活動など</p>	<p>通年にわたり週数回の継続的、または単発的な活動</p>	<p>東京各所、茨城県、オンラインなど</p>	<p>延べ312人</p>	<p>ウクライナ避難民者 延べ 463人</p>	<p>8,085</p>
	<p>環境活動およびその他の活動：海岸や河川、街中の清掃活動、森林保全活動、その他環境に関連したボランティア活動など</p>	<p>通年にわたり月数回の継続的、または単発的な活動</p>	<p>東京、関西地域各所</p>	<p>延べ1,086人</p>	<p>延べ 11,103人</p>	<p>8,338</p>
<p>ボランティア・プロジェクト企画運営事業、ボランティア精神啓蒙・普及のための教育事業</p>	<p>LIVESキッチンカー：障がい者と健常者の共生を形成するキッチンカーの運用活動</p>	<p>通年にわたり週3～4回の継続的な活動、単発的な活動</p>	<p>港区、豊島区、世田谷区、江戸川区、新宿区、品川区、千代田区、荒川区、台東区など</p>	<p>延べ716人</p>	<p>延べ539人</p>	<p>10,772</p>
<p>ボランティア・プロジェクト企画運営事業、ボランティア精神啓蒙・普及のための教育事業並びにボランティア及びボランティア・リーダー育成事業</p>	<p>ティーンズプロジェクト (Youth Impact)：高校生、大学生グループが企画・運営する、高齢者や障がい者支援、環境などの問題に関するボランティア活動やそのためのミーティングなど</p>	<p>通年にわたり単発的、継続的な活動 9/21 Youth Summit開催</p>	<p>港区、世田谷区、神奈川県、新宿区、オンラインなど</p>	<p>延べ908人</p>	<p>延べ 1,156人</p>	<p>2,698</p>
	<p>上記各事業に係る共通活動：準備、企画、調整、報告等の活動</p>	<p>通年</p>	<p>港区等</p>	<p>延べ1人</p>	<p>N/A</p>	<p>47,565</p>

(2) その他の事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の 人数	事業費の 金額 (千円)
寄附された物品の販売事業及びイベントの企画運営事業	当法人の活動に関するPR、当法人に寄附された物品を、会場で参加者に購入してもらい、また当法人の活動を支援してもらう為の寄附金募金活動。	2月22日	港区	延べ 22人	4,926

## 令和7年度 活動計算書

令和7年1月1日から令和7年12月31日まで

特定非営利活動法人 Hands On Tokyo

(単位:円)

科 目	特定非営利活動 に係る事業	その他の事業	合計
<b>I 経常収益</b>			
1 受取寄付金			
- 企業 Corporate	146,754,887		146,754,887
- 個人 Individual	15,152,200		15,152,200
- 匿名 Anonymous	100,500		100,500
- 物品 Donation in kind	1,981,280		1,981,280
受取寄付金計	163,988,867	0	163,988,867
2 受取助成金等			
民間助成金	0		0
受取助成金等計	0	0	0
3 事業収益			
協賛金 Sponsor fee	0		0
寄付された物品の販売事業 及びイベントの企画運営事業		8,452,000	8,452,000
収益事業	4,110,350		4,110,350
受取参加費 Participation Fee	0	6,660,000	6,660,000
事業収益計	4,110,350	15,112,000	19,222,350
4 その他収益			
受取利息 Interest Income	136,590		136,590
雑収益 Other Non-Operating Income	1,001,628		1,001,628
雑収益計	1,138,218	0	1,138,218
経常収益計	169,237,435	15,112,000	184,349,435
<b>II 経常費用</b>			
1 事業費			
(1) 人件費			
給料手当 Salary Employee	29,154,250		29,154,250
法定福利費 Staff Welfare	3,781,593		3,781,593
人件費計	32,935,843	0	32,935,843
(2) その他経費			
外注費 Outsourcing	22,219,900		22,219,900
諸謝金 Rewards	2,390,434	66,000	2,456,434
食糧 Food Expenses	3,989,856		3,989,856
会議費 Meeting	108,669		108,669
イベント費 EventFee	9,824,906	113,300	9,938,206
交際費 Entertainment	32,347		32,347
旅費交通費 Transportation	4,307,143	66,274	4,373,417
通信運搬費 Communication	2,031,072	22,281	2,053,353
事務用品費 Office Supplies	4,561,447	2,619	4,564,066
宣伝広告費 Marketing	2,704,078	40,690	2,744,768
飲食費 Dining & Drinking	549,025	3,338,284	3,887,309
減価償却費 Depreciation Expense	1,752,768		1,752,768
水道光熱費 Utilities	137,223		137,223
支払地代家賃 Office Rent	4,877,400		4,877,400
保険料 Insurance	575,439		575,439
諸会費 Membership	164,118		164,118
租税公課 Sundry Tax	333,228	871,442	1,204,670
寄付金支出 Donation	2,716,972		2,716,972
雑費 Miscellaneous	805,401	404,715	1,210,116
支援物資購入費 Relief Supplies	3,223,376		3,223,376
その他経費計	67,304,802	4,925,605	72,230,407
事業費計	100,240,645	4,925,605	105,166,250
2 管理費			
(1) 人件費			
給料手当	8,483,000		8,483,000
法定福利費	666,261		666,261
人件費計	9,149,261	0	9,149,261
(2) その他経費			
外注費 Outsourcing			0

食糧 Food Expenses	10,166		10,166
会議費 Meeting	15,000		15,000
旅費交通費 Transportation	250,169		250,169
通信運搬費 Communication	69,229		69,229
事務用品費 Office Supplies	61,941		61,941
水道光熱費 Utilities	36,465		36,465
支払地代家賃 Office Rent	1,161,600		1,161,600
保険料 Insurance	6,596		6,596
支払報酬 Professional	2,049,815		2,049,815
銀行手数料 Bank Charge	319,559		319,559
租税公課 Sundry Tax	22,114		22,114
雑費 Miscellaneous	2,594		2,594
その他経費計	4,005,248	0	4,005,248
管理費計	13,154,509	0	13,154,509
経常費用計	113,395,154	4,925,605	118,320,759
当期経常増減額	55,842,281	10,186,395	66,028,676
III 経常外収益			0
経常外収益計	0	0	0
IV 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
V 総費用計	113,395,154	4,925,605	118,320,759
経理区分振替額	10,186,395	△ 10,186,395	0
税引前当期正味財産増減額	66,028,676	0	66,028,676
法人税、住民税及び事業税			70,000
前期繰越正味財産額			49,399,530
次期繰越正味財産額			115,358,206

令和7年度 計算書類の注記

特定非営利活動法人 Hands On Tokyo

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、現行のNPO法人会計基準 によっています。

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

無し

(2) 固定資産の減価償却の方法

定額法・および即時償却

(3) 引当金の計上基準

・退職給付引当金

無し

・引当金

無し

(4) 施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理

物品寄附の受入れは、活動計算書に計上しています。

(5) 消費税等の会計処理

税込方式

2. 事業別損益の状況

(単位：円)

科目	乳児院・児童養 護施設・スペ シャルニーズ・ 若者・困窮者支 援他支援活動	スペシャルニ ーズ・スペシャ ルプロジェクト (LIVES& LIVES Kitchen)	AYUMI Project ウクライナ 避難 民支援	Youth Impact	環境その他ボ ラ・プロジェク ト	ボラ・プログラ ム企画 運営 等	TFV & Fund Raise Event	事業部門計	管理部門	合計
I 経常収益										
1. 受取会費								0	0	0
2. 受取寄附金	80,704,067	24,548,220	10,150,500	2,797,446	23,197,709	20,609,645		162,007,587	0	162,007,587
3. 受取物品寄附	1,981,280							1,981,280	0	1,981,280
4. 受取助成金等								0	0	0
5. 事業収益		4,110,350						4,110,350	0	4,110,350
6. その他収益		5,000				996,628	15,112,000	16,113,628	136,590	16,250,218
経常収益計	82,685,347	28,663,570	10,150,500	2,797,446	23,197,709	21,606,273	15,112,000	184,212,845	136,590	184,349,435
II 経常費用										
(1) 人件費								0		0
給料手当		2,457,250				26,697,000		29,154,250	8,483,000	37,637,250
法定福利費		52,092				3,729,501		3,781,593	666,261	4,447,854
福利厚生費								0	0	0
人件費計	0	2,509,342	0	0	0	30,426,501	0	32,935,843	9,149,261	42,085,104
(2) その他経費										
外注費	7,285,500	1,478,900	6,405,500	750,000	0	6,300,000		22,219,900		22,219,900
諸謝金	982,800		956,511	146,000	242,000	63,123	66,000	2,456,434		2,456,434
支払地代家賃		231,000				4,646,400		4,877,400	1,161,600	6,039,000
水道光熱費						137,223		137,223	36,465	173,688
施設用評価費用								0		0
通信運搬費	901,908	15,994	41,258	4,610	42,377	1,024,925	22,281	2,053,353	69,229	2,122,582
宣伝広告費	700,937	132,593	35,200	652,210		1,183,138	40,690	2,744,768		2,744,768
旅費交通費	1,087,124	752,581	71,349	53,223	616,087	1,726,779	66,274	4,373,417	250,169	4,623,586
会議費	25,320	21,651				61,698		108,669	15,000	123,669
飲食費	8,280		2,500			538,245	3,338,284	3,887,309		3,887,309
交際費		1,490	17,600			13,257		32,347		32,347
事務用品費	3,645,405	367,296	26,479	2,137	105,997	414,133	2,619	4,564,066	61,941	4,626,007
減価償却費		1,752,768						1,752,768		1,752,768
保険料		252,240				323,199		575,439	6,596	582,035
支払報酬								0	2,049,815	2,049,815
銀行手数料								0		319,550
租税公課	2,200	290,326	2,600			38,102	871,442	1,204,670	22,114	1,226,784
雑費	176,693	329,878		10,230		288,600	404,715	1,210,116	2,594	1,212,710
ボランティア費								0		0
食糧	1,031,618	2,635,546	35,277	93,863	132,506	61,046		3,989,856	10,166	4,000,022
イベント費	1,293,610		491,264	985,600	6,899,496	154,936	113,300	9,938,206		9,938,206
寄付金支出	2,416,972				390,000			2,716,972		2,716,972
諸会費						164,118		164,118		164,118
支援物資購入費	3,223,376							3,223,376		3,223,376
その他経費計	22,781,743	8,262,263	8,085,538	2,697,873	8,338,463	17,138,922	4,925,605	72,239,407	4,005,248	76,235,655
経常費用計	22,781,743	10,771,605	8,085,538	2,697,873	8,338,463	47,565,423	4,925,605	105,166,250	13,154,509	118,320,759
当期経常増減額										66,028,676

3. 施設の提供等の物的サービスの受入の内訳

(単位：円)

内容	金額	算定方法

4. 使途等が制約された寄附金等の内訳

使途等が制約された寄附金等の内訳（正味財産の増減及び残高の状況）は以下の通りです。  
当法人の正味財産は115,358,206円ですが、そのうち19,201,930円は、下記のように使途が特定されています。  
したがって使途が制約されていない正味財産は96,156,276円です。

(単位：円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
児童養護施設Care Package	0	3,389,786	3,389,786	0	児童養護施設卒園者への生活支援
LIVES Kitchen及び障がい者Life Skill	0	41,988,000	23,952,768	18,035,232	障がい者の就業に向けての支援活動
AYUMO Project	301,736	10,150,500	9,285,538	1,166,698	ウクライナ避難民支援活動
サンタプロジェクト	330,516	0	330,516	0	児童養護施設等クリスマスプレゼント
合計	632,252	55,528,286	36,958,608	19,201,930	

5. 固定資産の増減内訳

(単位：円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
ソフトウェア	0			0	0	0
キッチンカー	7,011,080	0	0	7,011,080	4,089,792	2,921,288
無形固定資産						
.....						
投資その他の資産						
敷金	2,640,000			2,640,000		2,640,000
.....						
合計	9,651,080	0	0	9,651,080	4,089,792	5,561,288

6. 繰延資産の増減内訳

(単位：円)

科目	期首価額	減少	期末価額	期末帳簿価額
繰延資産				
事務所礼金				
合計	0	0	0	0

7. 借入金の増減内訳

(単位：円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
	-	-	-	-
合計	0	0	0	0

8. 役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

(単位：円)

科目	計算書類に計上された金額	内役員及び近親者との取引
(活動計算書)		
受取個人寄附金	15,152,200	210,000
寄付された物品の販売事業活動計算書計	15,152,200	210,000
(貸借対照表)		
貸借対照表計		

9. その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

・ 事業費と管理費の按分方法

各事業の経費および事業費と管理費に共通する経費のうち、給料手当、オフィス賃料、光熱費（ガス料金を除く）、通信費、およびボランティア保険については従事割合に基づき按分

・ その他の事業に係る資産の状況

無し

## 令和7年度 貸借対照表

令和7年12月31日現在

特定非営利活動法人 Hands On Tokyo

(単位：円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1 流動資産 (Current Assets)		
小口現金 (Petty Cash)	179,458	
普通預金 (Bank Deposit)	115,367,282	
未収金 (Other Receivables)	404,226	
流動資産合計		115,950,966
2 固定資産 (Fixed Assets)		
(1)有形固定資産		
車両運搬具 (Vehicles)	2,921,288	
ソフトウェア (software)	0	
有形固定資産計	2,921,288	
(2)投資その他の資産		
敷金 (Security Deposit)	2,640,000	
投資その他の資産計	2,640,000	
3 繰延資産 (Deferred Assets)	0	
繰延資産計	0	
固定資産合計		5,561,288
資産合計		121,512,254
II 負債の部		
1 流動負債 (Current Liabilities)		
未払金 (Accounts Payable)	4,876,348	
未払消費税 (Consumption Tax Payable)	1,142,600	
未払法人税等 (Corporate tax payable)	70,000	
預り金 (Withholding Tax)	65,100	
流動負債合計		6,154,048
負債合計		6,154,048
III 正味財産の部		
前期繰越正味財産	49,399,530	
当期正味財産増減額	65,958,676	
正味財産合計		115,358,206
負債及び正味財産合計		121,512,254

## 令和7年度 財産目録

令和7年12月31日現在

特定非営利活動法人 Hands On Tokyo

(単位：円)

科 目	金 額	額
<b>I 資産の部</b>		
1 流動資産 (Current Assets)	0	
小口現金 (Petty Cash)	179,458	
普通預金 (Bank Deposit)	115,367,282	
未収金 (Other Receivables)	404,226	
流 動 資 産 合 計		115,950,966
2 固定資産 (Fixed Assets)		
(1)有形固定資産		
車両運搬具 (Vehicles)	2,921,288	
ソフトウェア (software)	0	
有形固定資産計	2,921,288	
(2)投資その他の資産		
敷金 (Security Deposit)	2,640,000	
投資その他の資産計	2,640,000	
3 繰延資産 (Deferred Assets)	0	
繰延資産計	0	
固 定 資 産 合 計		5,561,288
資 産 合 計		121,512,254
<b>II 負債の部</b>		
1 流動負債 (Current Liabilities)	0	
未払金 (Accounts Payable)	4,876,348	
未払消費税 (Consumption Tax Payable)	1,142,600	
未払法人税等 (Corporate tax payable)	70,000	
預り金 (Withholding Tax)	65,100	
仮受金 (Suspense Asset)	0	
流 動 負 債 合 計		6,154,048
負 債 合 計		6,154,048
正 味 財 産		115,358,206